平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月6日

上場会社名　横浜丸魚株式会社　　上場取引所　東
コード番号　8045　URL　http://www.yokohama-maruuo.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 岩瀬　一雄
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員　(氏名) 小島　雅裕　TEL 045-459-2921

四半期報告書提出予定日　平成25年8月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	13,537	△1.5	△47	―	66	73.3	76	114.7
25年3月期第1四半期	13,748	△4.0	△50	―	38	―	35	―

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　△205百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　△279百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	11.57	―
25年3月期第1四半期	5.39	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	17,557	11,064	61.4
25年3月期	17,981	11,340	61.5

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　10,784百万円　25年3月期　11,052百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	―	―	10.00	10.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		―	―	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,000	2.9	△50	―	40	779.3	40	―	6.06
通期	59,000	2.3	100	62.6	250	△14.3	160	△34.3	24.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	7,261,706 株	25年3月期	7,261,706 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	661,531 株	25年3月期	660,666 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	6,600,888 株	25年3月期1Q	6,604,972 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
（１）経営成績に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
（２）財政状態に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

３．四半期連結財務諸表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
（１）四半期連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
(継続企業の前提に関する注記) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
(セグメント情報等) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による新たな経済・金融政策への期待感から株価の回復や円高の是正が進み、堅調な米国経済と相まって、輸出関連企業を中心に景況感は回復しつつありますが、雇用情勢や所得環境など実体経済の顕著な改善はみられず、また、株価・為替ともに乱高下を繰り返すなど、いまだ完全な景気回復とは言えない状況が続いております。

当社グループの中核事業である水産物卸売事業におきましても、消費者マインドの改善はみられるものの所得増加には結びついておらず、依然として消費者の節約志向は根強いものがあり、また、市場外流通の増加などの影響もあり、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループは、平成23年度から平成25年度まで３ヵ年の中期経営計画「MMプラン２nd Stage」の最終年度となります三年目にあたり、安心・安全で良質な商品を安定して供給するグッドリレーションカンパニーを目指すべく、また、横浜市中央卸売市場の再編に向けてグループ会社間の更なる連携強化を図り、時代が求める新たなニーズや役割に対応すべく、グループ一丸となって取り組んでまいりました。

その結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は 13,537 百万円と前第１四半期連結累計期間に比べ 210 百万円（△1.5%）の減収となりましたが、売上総利益率の改善により、営業損失は47百万円と前第１四半期連結累計期間に比べ３百万円（前年同期　営業損失50百万円）の改善となり、また、経常利益は66百万円（前年同期比73.3%増）、四半期純利益は76百万円（前年同期比114.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（水産物卸売事業）

売上高は11,092百万円と前第１四半期連結累計期間に比べ323百万円（△2.8%）の減収となり、営業損失も48百万円と前第１四半期連結累計期間に比べ16百万円（前年同期　営業損失32百万円）の減益となりました。

（水産物販売事業）

売上高は2,375百万円と前第１四半期連結累計期間に比べ107百万円（4.7%）の増収となり、営業損失も10百万円と前第１四半期連結累計期間に比べ14百万円（前年同期　営業損失25百万円）の改善となりました。

（不動産等賃貸事業）

売上高は７百万円と前第１四半期連結累計期間に比べ４百万円（125.0%）の増収となり、営業利益も６百万円と前第１四半期連結累計期間に比べ３百万円（132.5%）の増益となりました。

（運送事業）

売上高は63百万円と前第１四半期連結累計期間に比べ２百万円（4.3%）の増収となり、営業利益も５百万円と前第１四半期連結累計期間に比べ１百万円（42.6%）の増益となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、17,557 百万円と前連結会計年度末に比べ423百万円減少しました。この主な要因は、投資有価証券の時価評価等による減少518百万円によるものであります。

負債は、6,492 百万円と前連結会計年度末に比べ 148 百万円減少しました。この主な要因は、長期繰延税金負債の減少153百万円によるものであります。

純資産は、11,064百万円と前連結会計年度末に比べ275百万円減少しました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少278百万円によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成25年５月17日に公表いたしました数値から変更はございません。なお、今回発表の１株当たり予想当期純利益の計算は、当第１四半期連結会計期間末の期中平均株式数によっております。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,025	2,807
受取手形及び売掛金	4,027	4,240
商品及び製品	894	1,044
その他	45	74
貸倒引当金	△512	△542
流動資産合計	7,480	7,624
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,054	1,037
土地	771	771
リース資産（純額）	53	47
その他（純額）	68	69
有形固定資産合計	1,948	1,925
無形固定資産		
ソフトウエア	172	158
その他	10	10
無形固定資産合計	183	169
投資その他の資産		
投資有価証券	8,265	7,747
長期貸付金	26	14
破産更生債権等	453	448
その他	61	61
貸倒引当金	△438	△433
投資その他の資産合計	8,369	7,836
固定資産合計	10,500	9,932
資産合計	17,981	17,557

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,970	3,159
未払法人税等	11	6
引当金	63	13
その他	442	404
流動負債合計	3,487	3,584
固定負債		
退職給付引当金	781	692
役員退職慰労引当金	117	121
資産除去債務	29	29
繰延税金負債	1,939	1,785
その他	285	278
固定負債合計	3,152	2,907
負債合計	6,640	6,492
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,541	1,541
資本剰余金	402	402
利益剰余金	6,044	6,055
自己株式	△368	△368
株主資本合計	7,620	7,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,432	3,153
その他の包括利益累計額合計	3,432	3,153
少数株主持分	287	280
純資産合計	11,340	11,064
負債純資産合計	17,981	17,557

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	13,748	13,537
売上原価	12,869	12,641
売上総利益	878	896
販売費及び一般管理費	929	944
営業損失（△）	△50	△47
営業外収益		
受取利息	0	4
受取配当金	84	98
その他	5	11
営業外収益合計	89	114
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	38	66
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	－	12
その他	0	1
特別利益合計	1	13
特別損失		
その他	0	－
特別損失合計	0	－
税金等調整前四半期純利益	39	79
法人税、住民税及び事業税	7	6
法人税等調整額	△2	0
法人税等合計	4	6
少数株主損益調整前四半期純利益	35	73
少数株主損失（△）	△0	△3
四半期純利益	35	76

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	35	73
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△314	△279
その他の包括利益合計	△314	△279
四半期包括利益	△279	△205
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△279	△202
少数株主に係る四半期包括利益	△0	△3

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	水産物卸売事業	水産物販売事業	不動産等賃貸事業	運送事業	計		
売上高							
(1)外部顧客への売上高	11,416	2,268	3	60	13,748	－	13,748
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	735	45	15	53	850	△850	－
計	12,151	2,313	18	114	14,598	△850	13,748
セグメント利益又は損失（△）	△32	△25	2	3	△51	0	△50

(注)　１．セグメント利益の調整額０百万円は、棚卸資産の未実現利益０百万円であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自平成25年４月１日　至平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	水産物卸売事業	水産物販売事業	不動産等賃貸事業	運送事業	計		
売上高							
(1)外部顧客への売上高	11,092	2,375	7	63	13,537	－	13,537
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	770	70	15	29	886	△886	－
計	11,863	2,445	22	92	14,424	△886	13,537
セグメント利益又は損失（△）	△48	△10	6	5	△47	0	△47

(注)　１．セグメント利益の調整額０百万円は、棚卸資産の未実現利益０百万円であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。